

# 第5回議員団ワンマン10ミニッツを実施！ ゲストは織田・長谷川市議会議員、鈴木10区総支部長

2024年5月9日（木）17:00より、かわさき保育会館において「第5回議員団ワンマン10ミニッツ」を実施しました。

この取り組みは川崎地域連合の役員が日常的に議員の活動を知り、さらに連携を深めていくための取り組みです。



第5回目のゲストとして、立憲民主党  
おだ 織田かつひさ市議会議員、はせがわ 長谷川ともかず市議会議員、すずき 鈴木みつたか立憲民主党神奈川県第10区総支部長の3名をゲストに迎え、10分間ずつ活動報告を行っていただきました。

織田市議会議員からは、川崎市と国や県の税金について受益と負担のねじれが生じている。この課題が解決できれば小児医療費助成や小中学校給食費の無償化についても議論ができるようになる。そのためにも、特別市への移行は重要と報告しました。



長谷川市議会議員は、外国人市民が多い川崎区に「かわさき多文化共生プラザ」が開設されることや災害に強いまちづくり対策として、内水氾濫が起こる可能性がある箇所がいくつかあるので対応したい。また、第2庁舎跡地の活用などに触れて報告をおこないました。



鈴木10区総支部長は、渡部議長から推薦決定書を渡された後、自分の20代は民間企業への就職、30代は海外での企業を行った。語学留学をしたフィリピンでの経験が起業するヒントとなり、成功することができた。現在40代は政治家への道を選び、政治は初めてだけれども政治の重要性や1票の重みを感じていただきたいと話しました。

